

令和4年度 米子市立山陰歴史館事業報告書

1 管理業務の実施状況

1 建物及び設備、備品管理など

- (1) 日々の目視確認を行い、管理記録を適切に記録・保管し、建物及び設備、備品の維持管理に努めた。
- (2) 日常の館内外清掃及び除草作業を行い、敷地内全体が清潔に保たれるよう努めた。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策として、館内の換気や消毒を適宜実施した。また、受付に検温器、アクリルパーテーションを設置するなど対策を講じた。
- (4) 雨漏り箇所に職員が防水シートや自作の排水装置で対策を講じた。
- (5) 経年劣化で展示室の蛍光灯安定器が故障していた箇所を職員で取替え、より見やすい展示環境とした。

2 市民サービスの向上及び運営

- (1) 鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館の相互割引を令和3年度に引き続き実施した。
- (2) 寄贈資料についての問合せに迅速に対応し、令和3年度に引き続き、寄贈資料の記録、目録作成・登録を順次行った。
- (3) 企画展開催時に図録の刊行を行った。
- (4) 企画展開催期間中の祝日の翌日の休館日を開館とすることで、観覧者の利便性を図り利用促進に努めた。
- (5) 館蔵品の貸出・利用許可等について、個人情報保護等を配慮しながらスムーズかつ迅速に対応し、利用者の平等な利用に努めた。
- (6) 他の財団施設と連携し実施した、米子市文化財団カルチャー・フェスティバル2022では、縄ないを体験してもらうワークショップを実施し、昔の暮らしについて気軽に知ってもらう機会とした。
- (7) 弓浜緋保存会や鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財課と共催で、市内外の小学校、専門学校の生徒を対象に「弓浜緋」の製作体験を実施し、伝統工芸の歴史を知ってもらう機会とした。
- (8) 館蔵資料を活用し、市内商業施設と共催で「弓浜緋の歴史展」を実施し、普段、館に訪れることのない層にも郷土の伝統工芸の歴史を知ってもらう機会とした。
- (9) SNSでの情報発信を強化し、公式Twitterで隔週末に「所蔵品アーカイブス」を連載し、山陰歴史館の所蔵品を知ってもらう機会を提供できるよう努めた。

2 事業の実施状況

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
鑑賞事業			
常設展 米子城関連資料、米子の農家の昔の暮らし、昭和の小学校、昔の道具、人形作家安部朱美氏制作「御幸（御興行幸）」、鉄道関係資料展ほか	通年	17,400	米子の近世から現代までの通史を展示する。新たに寄贈された鉄道関係資料を展替えし、来館者に観覧してもらえる機会とした。
企画展 「新収蔵品にみる米子の歴史」	4/24(日) ～ 6/12(日)	619	近年当館に寄贈された引札などを展示し、関連資料とともに米子の商業の歴史を紹介した。
共催展 企画展「第15回 鳥取藩主池田家墓所写真コンクール作品展」 (主催：公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会)	6/18(土) ～ 7/10(日)	187	鳥取藩主池田家の歴史や墓所の写真を紹介した。
館蔵品展 企画展「平和のために学ぶ～日中戦争から太平洋戦争まで～」	7/23(土) ～ 9/19(月・祝)	1,258	山陰歴史館所蔵の資料の中から戦争関係資料を紹介した。
企画展 「-米子郵便取扱所開設150周年記念-米子の郵便・通信の歴史」	10/2(日) ～ 12/4(日)	1,287	米子郵便局の前身である米子郵便取扱所が開設し150年を迎えることを記念し、米子の郵便・通信の歴史を紹介した。
企画展 「郷土の伝統工芸-緋の魅力-」	12/18(日) ～ 2/5(日)	421	郷土の伝統工芸である緋の歴史を、作品や写真、関連資料で紹介した。
【新規】 「とっとり日本遺産パネル巡回展」	2/12(日) ～ 2/26(日)	415	平成28年に「日本遺産 (JapanHeritage)」に認定された「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」などをパネルで紹介した。
【新規】 米子市文化財団設立40周年記念 企画展「見る観る魅せる米子城展 -見て、体験して楽しむ米子城の魅力-」	3/4(土) ～ 3/31(金)	1,433	「絶景・最強の城」として注目を集める米子城跡の写真と、ジオラマやVR、歴史資料などを展示し、米子城の魅力を紹介した。
米子市美術館・米子市立山陰歴史館共催展 企画展「山陰線開業120年の歴史」	7/31(日) ～ 8/28(日)	1,136	山陰線開業から120年を迎えることを記念し、関連資料や写真などで、山陰地方の近代化と発展を支えた鉄道の歴史を紹介した。 会場：米子市美術館
教育普及事業			
米子市埋蔵文化財センター・上淀白鳳の丘展示館・米子市立山陰歴史館連携事業、フレイル予防事業 史跡ガイドウォーク 「第1回尾高城跡ガイドウォーク」	5/22(日)	(27)	米子市指定史跡尾高城跡を巡るガイドツアーを実施した。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
米子市美術館・米子市立山陰歴史館連携事業、フレイル予防事業（令和4年度米子市美術館第3回ミュージアムスクール） 「アートな散歩 ～街のなかのアートと歴史を探そう～」	10/16 (日)	24	市内の野外彫刻や歴史的建造物などを巡り紹介した。フレイル予防も図る機会となった。 解説：(米子市美術館)喜多村主幹学芸員、(米子市立山陰歴史館)山本副館長兼主幹学芸員 会場：米子市文化ホール→総合事務所→旧出雲街道→彫刻ロード(新加茂川沿い)
法勝寺電車デハ203号誕生（製造）100年記念講演会 「電車を通して100年を振り返る」 (主催：南部町)	8/12 (金)	-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
第49回郷土の歴史教室 「こども歴史探検隊2022」 Aコース「最強の城米子城探検コース」 (主催：米子錦ライオンズクラブ 共催：米子市、米子市教育委員会)	8/11 (木・祝)	10	「最強の城米子城」として注目されている米子城跡で、VRを使い、どのような建物があったかを体感できるツアーを実施した。 会場：米子城跡、湊山公園、米子市児童文化センター
第49回郷土の歴史教室 「こども歴史探検隊2022」 Bコース「明治時代の米子コース」 (主催：米子錦ライオンズクラブ 共催：米子市、米子市教育委員会)	8/6(土) ～ 10/1(土)	-	新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、市内小学校の4～6年生を対象に、参加者が各自史跡を回り学習するウォークラリー形式をとり、郷土の歴史を学ぶ機会を提供した。
第49回郷土の歴史教室 「こども歴史探検隊2022」 「米子の町歩きと餅製作体験」 (主催：米子錦ライオンズクラブ 共催：米子市、米子市教育委員会)	12/26 (月)	23	小学校の夏休み期間に実施した郷土の歴史教室の参加者が少なく、冬休みにも実施した。加茂川周辺の町歩きと餅体験を行い、郷土の歴史、伝統工芸に触れてもらった。 会場：米子市立山陰歴史館、屋外、米子市児童文化センター
民話のへや (共催：ほうき民話の会)	5/15(日) 7/17(日) 9/18(日) 11/20(日) 1/15(日) 3/19(日)	100	地方に残る方言で語られる昔話を楽しむ機会とした。学芸員が歴史館資料や調査資料の解説を行った。 ※7月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
学校・公民館対応など 出前講座・出前授業	2/27 (月)	(47)	福生西小学校で、昔の生活や道具、米子の歴史について出前授業を実施した。 解説：笹尾主任学芸員
体験学習受け入れ	通年	(551)	米子市内外の小学生を受け入れた。小学校9校
博物館実習・職場体験受け入れ	通年	(4)	博物館実習3件/3人・職場体験1件/1人
【新規】YMC A米子医療福祉専門学校生「機織り体験」 (主催：弓浜緋保存会（鳥取県無形文化財保持団体）)	11/9 (水)	20	鳥取県指定無形文化財「弓浜緋」の保持団体である弓浜緋保存会が講師となり、機織り体験を実施した。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
<p>【新規】 令和4年度ふるさと未来創造工房「本物に触れる！～無形文化財保持者による子どものための制作体験～」</p> <p>(主催：鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財課)</p>	10/13 (木)	28	鳥取県指定無形文化財「弓浜絣」の保持団体である弓浜絣保存会を講師に迎え、小学生が伝統工芸の制作に挑戦した。
<p>米子市文化財団連携事業 米子市文化財団 カルチャー・フェスティバル2022 「わらで縄をつくろう」</p> <p>「施設紹介パネル展示」</p>	9/24 (土) 8/15(月) ～ 9/24(土)	フェス全体 (1,078)	<p>財団の管理・受託施設が連携し、事業を行った。 会場：米子市伯耆古代の丘公園 おまつり広場</p> <p>会場：児童文化センター他</p>
<p>米子市児童文化センター・米子市立山陰歴史館連携事業</p> <p>わたを育てよう ～身近な植物とおともだちになろう～ 「第4回わたが布になるまで」</p>	11/23 (水・祝)	(10)	米子市児童文化センターと連携をし、館蔵資料を活用し事業を行った。
<p>企画展関連事業</p> <p>絣製作体験</p>	1/21 (土)	24	鳥取県指定無形文化財「弓浜絣」の保持団体である弓浜絣保存会を講師に迎え、企画展観覧者に絣の製作体験の場を提供した。
資料の保存・活用事業			
調査・整理・研究・保管	通年	-	資料の調査・整理・研究をし、その成果を発表した。資料の目録作成を行った。
<p>古文書解読ボランティア月例会</p> <p>(主催：鳥取県立博物館)</p>	4/3(日) 5/1(日) 6/12(日) 7/3(日) 8/7(日) 9/4(日) 10/2(日) 11/6(日) 12/4(日) 1/8(日) 2/5(日) 3/5(日)	15	<p>鳥取県立博物館古文書資料解読の事業支援を行った。</p> <p>※4、5、8、9、10、11、12、1、2、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>会場：旧庁舎604会議室</p>
資料貸出	通年	-	博物館、関係機関等に資料の貸出を行った。46件/221点
情報提供事業			
<p>企画展関連事業</p> <p>鎧武者と巡る！ 絶景・最強の米子城ガイドツアー</p>	3/18(土) 3/25(土)	7	一般社団法人米子観光まちづくり公社と連携し、ガイドツアーを実施した。
<p>Nゲージ展示運転、 鉄道おもちゃ展示運転</p>	30回	478	「鉄道の街米子」にちなみ、中国地方の鉄道車両やかかつて米子市内を走っていた法勝寺電車、皆生電車の車両等のNゲージを走らせる体験コーナーを設けた。

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	内容
ホームページ・Twitterの更新	通年		歴史・資料の紹介やイベント情報の提供などを行った。 Twitter隔週連載企画「所蔵品アーカイブス」を実施した。
問合せ対応	通年		米子市史などの問合せに対応し、情報の提供を行った。
【新規】 第4回 弓浜緋の歴史展 (主催：弓浜緋保存会(鳥取県指定無形文化財保持団体))	2/22(水) ～ 2/28(火)		山陰歴史館所蔵資料を展示し、郷土の伝統工芸「弓浜緋」の歴史や情報を提供した。 会場：JU米子高島屋4階特設会場
図書等販売			
企画展図録の発行など	通年		委託図書・図録・紀要などの販売を行い収入の一助とした。
受託事業			
皆生温泉素鳳ふるさと館展示業務	年3回 展示替え	6,797	皆生温泉にぎわい創出事業実行委員会より受託し、皆生温泉素鳳ふるさと館展示業務を行った。
【新規】 令和4年度米子市文化財保存活用地域計画作成支援業務	通年		米子市が作成する文化財保存活用地域計画作成の支援業務を行った。
合計		31,682	()の人数は除く

3 施設の利用状況

開館日数 309日

総入館者数 31,682人（館外企画展観覧者数含む。）

4 収入実績

項 目	収入額（円）	備 考
観 覧 料	326,050	
冊子などの収入	30,600	
図書等販売収入	686,500	
図書等売捌手数料	134,945	
資 料 利 用 料	46,200	
合 計	1,224,295	